

## touroku2014a.dot の記載要領

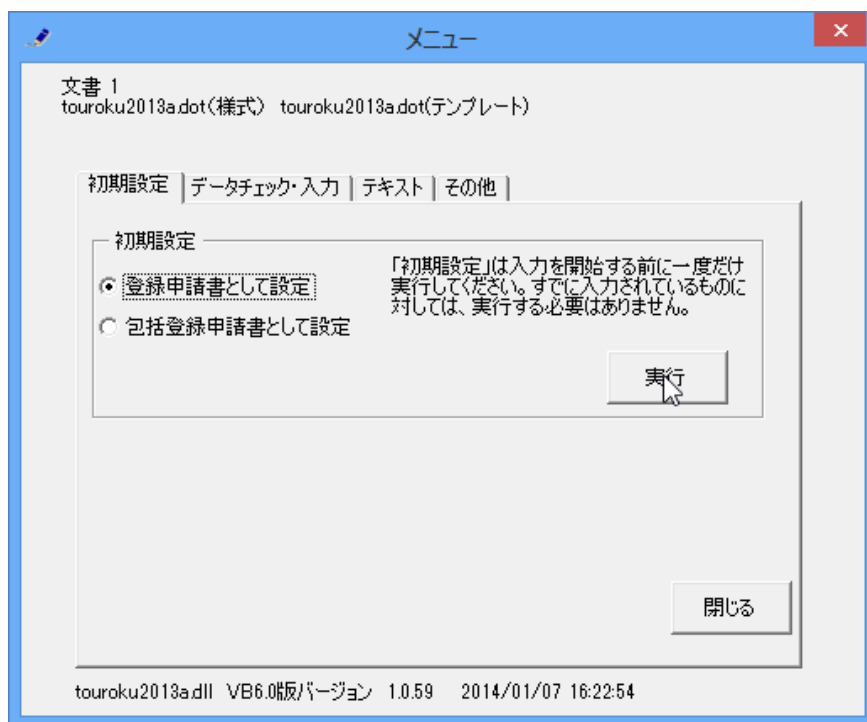
### (1) 登録申請（個別、包括）様式の選択と初期設定

スタートメニュー（またはデスクトップ）の「電子申請サポートシステム」―「新規作成」フォルダに保存されている様式の touroku2014a.dot を開きます。メニューの起動の仕方は、「各様式共通の記載要領」を参照してください。（文書中、画面上で「touroku2013a」となっている箇所は「touroku2014a」に読み替えてください）

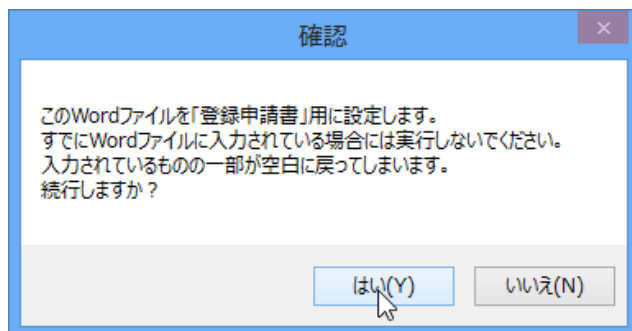
#### ● 「初期設定」タブ―「初期設定」

最初に宛先通信局を選択してから、「登録申請書として設定」か「包括登録申請書として設定」かを選択してから「実行」ボタンをクリックします。

1 局の登録の場合は、「登録申請書として設定」を、2 局以上登録の場合は「包括登録申請書として設定」を選びます。

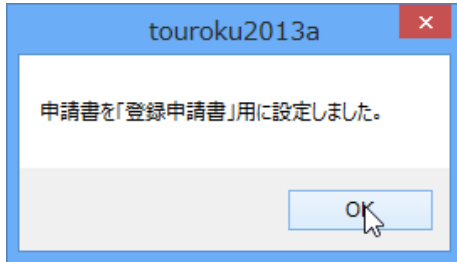


警告が表示されたら確認して「はい」ボタンをクリックします。

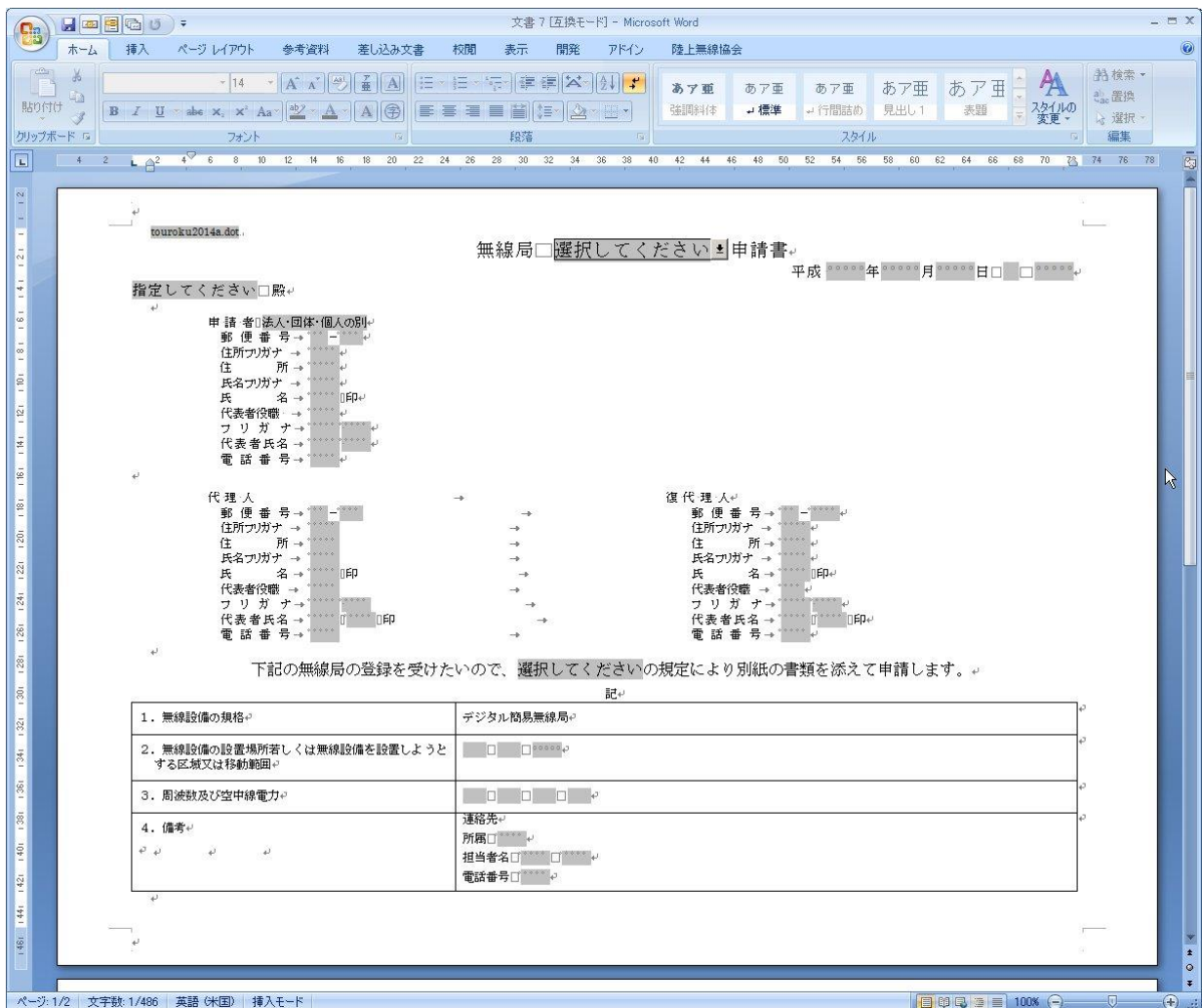


かがみ	
表題	「登録申請書」のときは「登録」に、「包括登録申請書」のときは「包括登録」にプルダウンを選択します。
表題 2	「登録申請書」のときは「電波法第 27 条の 18 第 2 項」に、「包括登録」のときは「電波法第 27 条の 19 第 2 項」にプルダウンを選択します。
記入年月日	実行している日の年月日が入力されます。

設定が終わったら次のダイアログボックスが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



## (2) かがみの作成



・復々代理人がある場合は、復代理人欄に復復代理人を記載して、復代理人を別紙の備考欄に入力します。

<p>無線設備の設置場所 若しくは無線設備を 設置しようとする区 域又は移動範囲</p>	<p>希望する移動範囲を選択するか、フリー入力欄に入力します。 入力する場所が 3 箇所に分かれています、どれか 1 つのみ入力してください。重複して入力すると、記載不備となります。 「…の陸上及びその上空」を希望する場合は、3 の欄の周波数は空中線電力が「1W」の場合に限られます。</p> <table border="1" data-bbox="392 521 1477 1339"> <tr> <td data-bbox="392 521 568 808">プルダウン</td> <td data-bbox="572 521 1477 808">「北海道総合通信局管内の陸上」「東北総合通信局管内の陸上」「関東総合通信局管内の陸上」「信越総合通信局管内の陸上」「北陸総合通信局管内の陸上」「東海総合通信局管内の陸上」「近畿総合通信局管内の陸上」「中国総合通信局管内の陸上」「四国総合通信局管内の陸上」「九州総合通信局管内の陸上」「沖縄総合通信局管内の陸上」「全国の陸上」「全国の陸上及び日本周辺海域」から選択することができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 815 568 1240">プルダウン</td> <td data-bbox="572 815 1477 1240">「北海道総合通信局管内の陸上及びその上空」「東北総合通信局管内の陸上及びその上空」「関東総合通信局管内の陸上及びその上空」「信越総合通信局管内の陸上及びその上空」「北陸総合通信局管内の陸上及びその上空」「東海総合通信局管内の陸上及びその上空」「近畿総合通信局管内の陸上及びその上空」「中国総合通信局管内の陸上及びその上空」「四国総合通信局管内の陸上及びその上空」「九州総合通信局管内の陸上及びその上空」「沖縄総合通信局管内の陸上及びその上空」「全国の陸上及びその上空」「全国の陸上及び日本周辺海域並びにそれらの上空」から選択することができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1247 568 1339">フリー入力</td> <td data-bbox="572 1247 1477 1339">都道府県単位を希望する場合に利用します。全角で入力してください。</td> </tr> </table>	プルダウン	「北海道総合通信局管内の陸上」「東北総合通信局管内の陸上」「関東総合通信局管内の陸上」「信越総合通信局管内の陸上」「北陸総合通信局管内の陸上」「東海総合通信局管内の陸上」「近畿総合通信局管内の陸上」「中国総合通信局管内の陸上」「四国総合通信局管内の陸上」「九州総合通信局管内の陸上」「沖縄総合通信局管内の陸上」「全国の陸上」「全国の陸上及び日本周辺海域」から選択することができます。	プルダウン	「北海道総合通信局管内の陸上及びその上空」「東北総合通信局管内の陸上及びその上空」「関東総合通信局管内の陸上及びその上空」「信越総合通信局管内の陸上及びその上空」「北陸総合通信局管内の陸上及びその上空」「東海総合通信局管内の陸上及びその上空」「近畿総合通信局管内の陸上及びその上空」「中国総合通信局管内の陸上及びその上空」「四国総合通信局管内の陸上及びその上空」「九州総合通信局管内の陸上及びその上空」「沖縄総合通信局管内の陸上及びその上空」「全国の陸上及びその上空」「全国の陸上及び日本周辺海域並びにそれらの上空」から選択することができます。	フリー入力	都道府県単位を希望する場合に利用します。全角で入力してください。		
プルダウン	「北海道総合通信局管内の陸上」「東北総合通信局管内の陸上」「関東総合通信局管内の陸上」「信越総合通信局管内の陸上」「北陸総合通信局管内の陸上」「東海総合通信局管内の陸上」「近畿総合通信局管内の陸上」「中国総合通信局管内の陸上」「四国総合通信局管内の陸上」「九州総合通信局管内の陸上」「沖縄総合通信局管内の陸上」「全国の陸上」「全国の陸上及び日本周辺海域」から選択することができます。								
プルダウン	「北海道総合通信局管内の陸上及びその上空」「東北総合通信局管内の陸上及びその上空」「関東総合通信局管内の陸上及びその上空」「信越総合通信局管内の陸上及びその上空」「北陸総合通信局管内の陸上及びその上空」「東海総合通信局管内の陸上及びその上空」「近畿総合通信局管内の陸上及びその上空」「中国総合通信局管内の陸上及びその上空」「四国総合通信局管内の陸上及びその上空」「九州総合通信局管内の陸上及びその上空」「沖縄総合通信局管内の陸上及びその上空」「全国の陸上及びその上空」「全国の陸上及び日本周辺海域並びにそれらの上空」から選択することができます。								
フリー入力	都道府県単位を希望する場合に利用します。全角で入力してください。								
<p>周波数及び空中線電力</p>	<p>5Wを希望する場合はプルダウン 1 番目を選択します。1Wを希望する場合は、プルダウン 2 番目または 3 番目を選択します。5Wと 1Wの両方を希望する場合は、プルダウン 4 番目「…の 5Wの使用は全国の陸上に限る。」が必須です。</p> <table border="1" data-bbox="392 1581 1477 2018"> <tr> <td data-bbox="392 1581 568 1727">プルダウン</td> <td data-bbox="572 1581 1477 1727">「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 30 波 5W」「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 30 波 1W」から選択することができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1733 568 1825">プルダウン</td> <td data-bbox="572 1733 1477 1825">「351.16875MHz～351.19375MHz 6.25KHz 間隔 5 波 1W」を選択することができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1832 568 1924">プルダウン</td> <td data-bbox="572 1832 1477 1924">「351.16875MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 35 波 1W」を選択することができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1930 568 2018">プルダウン</td> <td data-bbox="572 1930 1477 2018">「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔の 30 波の使用は全国の陸上に限る。」を選択することができます。</td> </tr> </table>	プルダウン	「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 30 波 5W」「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 30 波 1W」から選択することができます。	プルダウン	「351.16875MHz～351.19375MHz 6.25KHz 間隔 5 波 1W」を選択することができます。	プルダウン	「351.16875MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 35 波 1W」を選択することができます。	プルダウン	「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔の 30 波の使用は全国の陸上に限る。」を選択することができます。
プルダウン	「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 30 波 5W」「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 30 波 1W」から選択することができます。								
プルダウン	「351.16875MHz～351.19375MHz 6.25KHz 間隔 5 波 1W」を選択することができます。								
プルダウン	「351.16875MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔 35 波 1W」を選択することができます。								
プルダウン	「351.2MHz～351.38125MHz 6.25KHz 間隔の 30 波の使用は全国の陸上に限る。」を選択することができます。								

### (3) 別紙の作成

The screenshot shows a Microsoft Word document with a form titled "別紙" (Attachment). The form is a table with the following structure:

※整理番号			
1 □無線局の種類コード	CR		
2 □運用開始の予定期日	平成 年 月 日	3 □希望する登録の有効期間	平成 年 月 日 (5年間の場合空欄)
4 □開設の目的	<input type="checkbox"/> プルダウン <input type="checkbox"/> フリー入力		
5 □無線設備の常置場所	住所フリガナ 都道府県—市区町村 コード		
6 □無線設備の工事設計の内容			
識別番号	適合表示無線設備の番号	製造番号	
空中線の利得	指向方向		
7 □備考	□ (開局の予定数 □ 局)		

個別登録の場合は、1～6欄まで全ての項目を入力します。

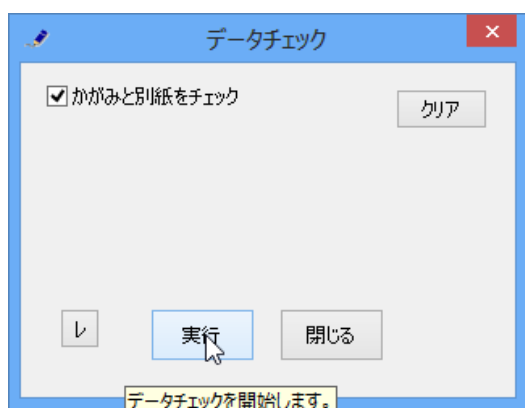
2局以上の包括登録申請の場合は、1～4欄及び7欄「開局の予定数」を入力します。5欄及び6欄は入力しません。7欄「開局の予定数」は、登録の有効期間の間に開設する見込み局数を入力します。

運用開始の予定期日	年月日を半角数字で入力します。						
希望する登録の有効期間	年月日を半角数字で入力します。5年間の場合には空欄のままとします。						
開設の目的	<table border="1"> <tr> <td>プルダウン</td> <td>「簡易な業務用」を選択します。必須です。</td> </tr> <tr> <td>フリー入力</td> <td>全角で入力します。詳細な説明をする場合に入力してください。</td> </tr> </table>	プルダウン	「簡易な業務用」を選択します。必須です。	フリー入力	全角で入力します。詳細な説明をする場合に入力してください。		
プルダウン	「簡易な業務用」を選択します。必須です。						
フリー入力	全角で入力します。詳細な説明をする場合に入力してください。						
無線設備の常置場所	<table border="1"> <tr> <td>住所フリガナ</td> <td>住所のフリガナを全角カタカナで入力します。</td> </tr> <tr> <td>都道府県市区町村コード</td> <td>都道府県市区町村コードを半角数字で入力します。</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>住所を全角で入力します。</td> </tr> </table>	住所フリガナ	住所のフリガナを全角カタカナで入力します。	都道府県市区町村コード	都道府県市区町村コードを半角数字で入力します。	住所	住所を全角で入力します。
住所フリガナ	住所のフリガナを全角カタカナで入力します。						
都道府県市区町村コード	都道府県市区町村コードを半角数字で入力します。						
住所	住所を全角で入力します。						

識別符号	識別符号を半角数字で入力します。	
適合表示無線設備の番号	半角英数字で入力します。	
製造番号	半角英数字で入力します。	
備考	フリー入力	全角で入力します。
	開局の予定数	半角数字で入力します。

#### (4) データチェック

かがみと別紙の入力が完了したら、データチェックを実行してください。記載ミスを一時的にチェックし、ミスがあればメッセージが出ます。



データチェックが完了したら、名前を付けて保存し、陸上無線協会へのメールに保存した Word 文書を添付してお送りください。